令和６年７月１日

加西市教育委員会

中学校の新制服導入の考え方について

中学校の制服アンケート結果や個別意見をふまえて、新制服の導入に関する考え方をとりまとめました。

記

新制服の導入の考え方

・中学校再編を機会に市内全中学校の制服をブレザータイプに変更します。
・新制服の導入時期は令和８年４月（統合中学校開校の２年前）から開始します。
　令和８年４月時点の中学校１年生（現在の小学校５年生）から新制服の対象となり、
　中学校２・３年生（現在の小学校６年生、中学校１年生）は現在の制服を着用します。
・令和８年度から１２年度までの５年間は制服の混在が可能です。
・全学年で新制服に完全移行するのは令和１３年度からです。

１．新制服の導入理由

令和６年４月、新制服に関するアンケート調査を実施しました。アンケートによると、現行の制服かブレザータイプかどちらでもよいという結果がほぼ同じ割合となりました。

近年、性的マイノリティ等多様性への対応、気候変動による温度差への対応、機能性・耐久性の向上、ご家庭の経済的負担軽減の視点から制服の見直しについてご意見が出ておりました。近隣市町においても同様の状況があり、ブレザータイプの制服への移行を進められています。

加西市教育委員会では、将来の制服のあり方を見据えながら、生徒一人一人の個に応じた対応のしやすさを重視し、男女関係なくスカートやスラックスを選べるブレザーを新制服として選択することにします。

今後、新制服については、ブレザーの展示会、アンケート、デザイン投票などを行い、児童・生徒・保護者の皆様のご意見をお聞きして決定していきます。

２．選定のポイント

現在の制服にかかる課題や児童・生徒・保護者の要望に対応するために、下記に配慮しながら、新しい制服を選定することとします。

（１）機能性への配慮

ブレザーは、近年の気温上昇や空調設備導入等による温度差に対応しやすく、耐久性にすぐれ、様々な活動に支障をきたさない快適で動きやすいデザイン、軽くて着心地のよいストレッチ性のあるものとします。

（2）**生徒個々の事情への配慮**

生徒一人一人の多様な価値観が認められるような選択ができるようにします。スカートやスラックスが自由に選べるなど男女差のないものを導入することにより、性差のある制服を着用することに負担がある生徒への配慮を行います。

（3）**経済的負担軽減への配慮**

制服価格の学校間の格差をなくすために、市内中学校の統一制服とすることで、数量を確保し、価格を抑えます。また、現行制服と新制服の混在可能な移行期間を長く設定します。
さらに制服のリユースや、学校マークや名前などの刺繍を不要にする方法を検討していきます。

（4）**その他**

デザインの選定時は、児童・生徒・保護者の意見が反映できるように、投票等を実施します。

３．今後の予定

日程	項目
令和6年　9月5日～7日	新制服の展示会開催、アンケート調査　場所：健康福祉会館大ホール
12月	新制服 製造業者の選定
令和7年　2月	市庁舎等での新制服展示、保護者・児童生徒によるデザイン案の投票
3月	デザイン決定
12月	新制服 申込案内
令和8年　4月	新制服 導入（移行期間　令和８～１２年度）